



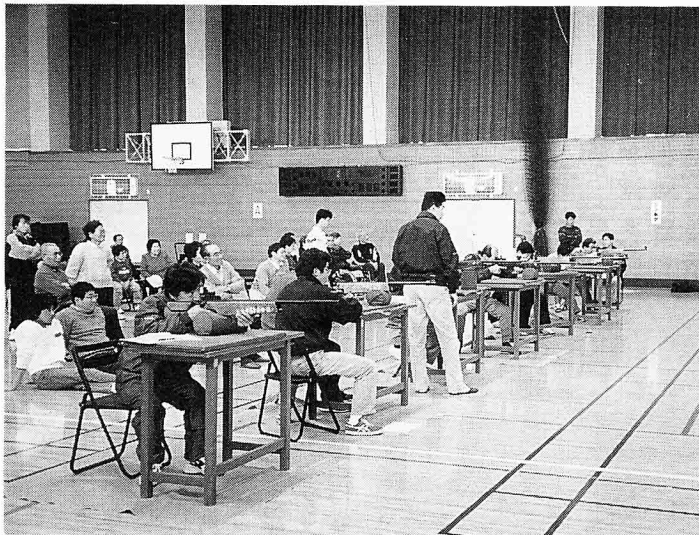
ふれあい スポーツ

発行
滋賀県障害者スポーツ協会

〒520 大津市御陵町4-1
滋賀県立スポーツ会館内

☎ 0775-22-6000
FAX 0775-21-8118

第1回ビームライフル教室



真剣な眼差しで、的を射る受講生たち

去る2月9日(日)、県立障害者福祉センターにおいて、第1回ビームライフル教室が開催されました。

当協会では、平成7年度の指導員講習会において実技講習として取り入れる等、県ライフル射撃協会のご協力により、ビームライフル競技の普及に取り組みんで参りましたが、この度正式に教室として開催する事になりました。

今回の教室には、32名の初心者を含め、39名の参加者があり、近年、内容および参加者の固定化が進んでいると言われているだけに、新スポーツへの取り組みの重要性を、あらためて認識させられる結果となりました。

教室では午前中、銃の扱い方や射撃の基本的な知識を中心に教えて頂きましたが、午後からは20発20点満点の競技会形式で行なわれ、参加者達は真剣な眼差しで、的に照準を合わせていました。中には180点以上の高得点を挙げる方もあり、全体的に高いレベルでの争いとなり、10点満点の王冠マークが点滅する度に、歓声と拍手が沸き起こっていました。

そして教室の最後には、ライフル射撃協会からのご厚意の記念品が、志村会長から全参加者に手渡され、記念すべき第1回ビームライフル教室は盛会の内に幕を降ろしました。

ビームライフル競技は弾丸の代わりに閃光で的を射るため、極めて安全な競技であると共に、力も殆ど要らない事から、障害者にもとより、女性や高齢者にも最適なスポーツの一つと言えます。また、健常者とも全く互角に競技を争う事が出来る上、一般の国体の種目としても採用されている事から、競技者にとって取り組み甲斐のあるスポーツとも言えます。

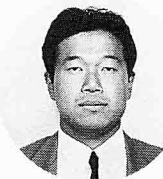
しかし、残念ながら、現在のところ県下にはビームライフルを持つている施設等は極めて少なく、また、用具が高価な為、個人で用具を揃え、競技を始めすることも極めて困難です。

そこで、当協会としては第2回教室を平成9年8月3日に県立障害者福祉センターで引続き開催するとともに、県ライフル射撃協会との連携を深め、興味のある方については、積極的にサポート出来る体制を作りたいと考えております。

私とスポーツ

感動

安土町 川原崎景一



テレビドラマの中とか、「感動」の場面が色々あります。スポーツにおいても、マラソンのゴールの瞬間や、全国身体障害者スポーツ大会でメダルを取った時はまさに「感動」という言葉が当てはまると思います。

昭和39年の東京オリンピックが開催された翌年、私は生まれました。しかし、まもなく耳が聞こえなくなり、「先天性ろうあ」の障害になりました。また、小さい頃から体が弱く、病気がちでよく学校を休んでいました。

思ったよりも練習が厳しかったため、「もうやめたい」と思ったこともありました。

第9回スキー教室



雄大な琵琶湖を眼下に、参加者も心はずむ教室となりました。

2月18日(火) 志賀町のびわ湖パレイスキー場において、第9回スキー教室が開催されました。昨年に引き続き、びわ湖パレイでの開催となった今教室ですが、チェアスキー1名、全盲者1名を含む18名の参加者がありました。また、新しい顔触れも多かったことから、会場が変更となった前回に引き続き、新鮮味のある教室となり、介護人を含

めた総勢も36人の賑やかな教室となりました。午前中教室は、強い風と雪に見舞われたため、スキー教室名物?猛吹雪の復活か、と思われましたが、午後からは、多少晴れ間も覗き、参加者達は眼下に広がる美しい琵琶湖の景色を楽しみながら、思い思いにシユブールを描いていました。今回の教室では、初級者の



もちろん、チェアスキー也大満足!

方々の進歩が特に目覚ましく、昨年滑った初級者向けのコースではもはや物足りない、盛んに中・上級者向けのコースに挑戦し、指導にあたって下さった県スキー連盟の先生方から、「昨年と比べると見違えるようだ。」という声も聞かれる程でした。また、上級者についても更に腕に磨きがかかり、専門的・高度な内容の指導を受け、「一皮むけた滑り」を身につける事が出来たと自負している参加者もあり、「スキーはこの教室で年1回だけ。」という初心者から、「指導員顔負け」の上級者まで満足の出る教室となりました。

また、最近は何用品をレンタルする参加者が年々減少しており、障害者も自らの用具を持ち、普段からスキーに親しんでいる事を物語っていました。その他においても、昨年と同様リフトの利用等に対するスキー場側の親切な対応もあり、今年のスキー教室も楽しい時間の内に幕を降ろしました。

第10回水泳教室

12月15日(日)、2月2日(日)、3月2日(日)の3回に渡り、県立彦根総合運動場スイミングプールにおいて、第10回水泳教室が開催されました。

今回で10回目となるこの教室ですが、毎回お馴染みの参加者が多い中、初参加のフレッシュな顔触れも見られ、ともするとマンネリになりがちな教室に新風を吹き込んでくれました。また、この教室ではすっかりお馴染みになった、彦根水連の先生方のご指導の下、和気あい

あいとした雰囲気がいっぱい楽しかった教室となりました。初心者の中には、普段は水に親しむ機会が少なく、不安と緊張のため思うように体がコントロール出来ず苦労する場面も見られましたが、時間が経つにつれ水の感覚を掴み、浮力にまかせて自由に体を動かす事が出来るようになり、笑みが見られるようになった方もありました。

また、上級者の班では、クロールを中心とした苦手泳法の克服の為の練習や、飛び込みの練習



背浮きの指導を受ける受講生(2月2日)

等、多種多様な練習メニューが行なわれる一方、療育の部の班ではマンツーマンで指導にあたって下さる等、個々の力量に合わせたきめ細かい指導で、あらゆるレベルの方にとって、充実した教室になりました。協会ではこの教室をきっかけに、少しでも多くの方に、水に親しんで頂きたいと考えております。また、水泳は他の運動に較べりハビリ効果が高いとも言われており、「水泳はちよっと」という様な先入観に捉われず、来年こそ教室に参加してみたいかがでしょうか。

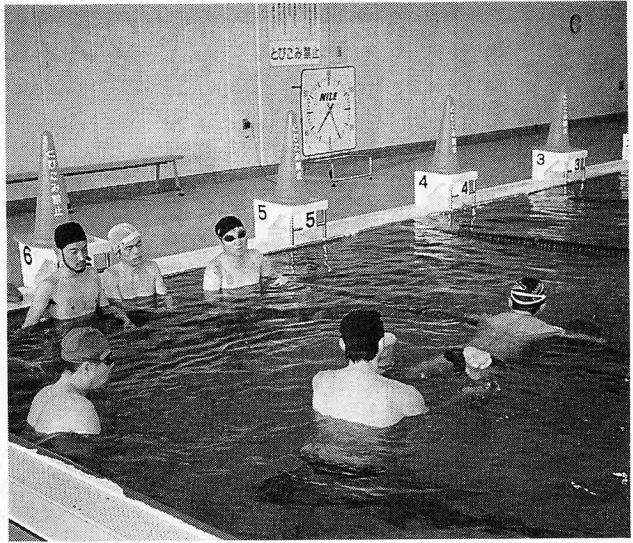
平成9年度障害者スポーツ行事予定表

は協会主催でない事業

月	日	曜日	事業名	場所
4月	19日	土	県大会(陸上)プログラム編成	県立スポーツ会館
	20日	日	第1回滋賀県障害者スポーツ協会ボウリング教室	大津ボウル
	26日～29日	土～祝	'97神戸オープン国際車いすテニストーナメント	神戸市
5月	3日～4日 10日	祝～日 土	第26回日本車椅子バスケットボール選手権大会 第25回大津市身体障害者更生会スポーツ大会	東京都 皇子山陸上競技場
	11日	日	理事会・評議員会	県立スポーツ会館
	24日～25日	土～日	第11回日本車椅子ツインバスケットボール選手権大会	神奈川県
	25日	日	第35回滋賀県障害者スポーツ大会(陸上)	皇子山陸上競技場
	25日	日	第35回近畿ブロック盲社会人グランドソフトボール大会	大阪市
6月	1日	日	彦根市身体障害者グラウンドゴルフ大会	庄堺公園グラウンド
	7日	土	全国身体障害者スポーツ大会 ゆうあいピック(愛知・名古屋大会) 出場選手選考記録会	彦根総合運動場陸上競技場
	8日	日	草津市いきいきふれあい大運動会	草津市総合体育館
	22日	日	第35回滋賀県障害者スポーツ大会(水泳)	彦根スイミングセンター
	22日	日	西日本障害者ビームライフル射撃選手権大会	神戸市
	28日～29日 29日	土～日 日	全国身体障害者スポーツ大会出場選手強化合宿 ゆうあいピック(愛知・名古屋大会)出場選手強化練習会	彦根総合運動場陸上競技場
	29日	日	第15回高島郡身体障害者スポーツ大会	今津町勤労者体育館
7月	6日	日	アーチェリー講習会	県立障害者福祉センター
	6日	日	パラマウントチャレンジカヌーin琵琶湖	琵琶湖
	6日	日	第8回近畿身体障害者水泳選手権大会	京都市
	13日	日	第18回湖南地域身体障害者(児)スポーツ大会	県立障害者福祉センター
	20日	日	第16回滋賀県スペシャルスポーツカーニバル	県立長浜ドーム
25日～26日 26日	金～土 土	ゆうあいピック(愛知・名古屋大会)出場選手強化合宿 全国身体障害者スポーツ大会出場選手強化練習会	彦根総合運動場陸上競技場	
8月	3日	日	第2回滋賀県障害者スポーツ協会ビームライフル教室	県立障害者福祉センター
	23日～24日	土～日	全国身体障害者スポーツ大会出場選手強化合宿	皇子山陸上競技場
	26日	火	第20回高島郡身体障害者ゲートボール大会	今津町屋内ゲートボール場
	31日	日	第35回滋賀県障害者スポーツ大会(アーチェリー)	県立アーチェリー場
9月	2日	火	湖北地区障害者スポーツ大会	県立長浜ドーム
	7日	日	第11回甲賀郡身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	水口町(未定)
	13日	土	第5回高島郡内交流運動会	マキノ町土に学ぶ里研修センター
	13日～14日	土～日	第31回全国ろうあ者体育大会	香川県
	13日～14日	土～日	第14回日本身体障害者水泳選手権大会	群馬県
	20日～21日	土～日	第7回パラマウントチャレンジカヌー全国大会	奈良県
21日	日	第35回滋賀県障害者スポーツ大会(卓球)	草津市総合体育館	

月	日	曜日	事業名	場所
9月	27日	土	全国身体障害者スポーツ大会出場選手強化練習会 ゆうあいピック(愛知・名古屋大会)出場選手強化練習会	皇子山陸上競技場
	27日 28日(予定)	土 日	第11回高島郡身体障害者グラウンドゴルフ大会 彦根市障害者スポーツカーニバル	今津町運動公園 庄堺公園グラウンド
10月	4日～5日	土～日	'97ジャパン・パラリンピック陸上競技大会	東京都
	5日	日	第12回滋賀県障害者グラウンド・ゴルフ大会	県立長浜ドーム
	11日	土	ゆうあいピック(愛知・名古屋大会)日程説明会	県立スポーツ会館
	11日	土	第4回全国フロアバレーボール大会	群馬県
	12日	日	全国身体障害者スポーツ大会出場選手強化練習会	彦根総合運動場多目的広場
	16日 16日～21日	木 木～火	第11回湖北障害者スポーツカーニバル ゆうあいピック(愛知・名古屋大会)	県立長浜ドーム 愛知県・名古屋市
	25日 31日～11月5日	土 金～水	全国身体障害者スポーツ大会日程説明会 第33回全国身体障害者スポーツ大会	県立スポーツ会館 大阪市
11月	2日 8日～9日 16日	日 土～日 日	第16回甲賀郡身体障害者卓球大会 第17回大分国際車いすマラソン大会 '97ジャパン・パラリンピック水泳競技大会	滋賀勤労身体障害者体育館(信楽町) 大分県 東京都
	22日～23日	土～祝	滋賀県障害者スポーツ協会20周年記念 障害者スポーツフェスティバルin滋賀	県立長浜ドーム
12月	7日	日	指導員講習会	県立スポーツ会館
	14日	日	第11回滋賀県障害者スポーツ協会水泳教室(1)	彦根スイミングセンター
平成10年 1月	16日	金	第27回全国身体障害者スキー大会	青森県
	18日	日	指導員会	未定
	24日～25日	土～日	指導員養成講習会(1)	県立スポーツ会館
2月	1日	日	第11回滋賀県障害者スポーツ協会水泳教室(2)	彦根スイミングセンター
	14日～15日	土～日	指導員養成講習会(2)	県立スポーツ会館
	17日	火	第10回滋賀県障害者スポーツ協会スキー教室	びわ湖バレイ
	22日 22日 未定 未定	日 日 — —	第9回全国車いす駅伝競走大会 彦根市身体障害者卓球大会 '98ジャパン・パラリンピックスキー大会 '98ジャパン・パラリンピックアイススレッジレース、アイススレッジホッケー競技大会	京都市 彦根市障害者福祉センター 未定 未定
3月	1日	日	第11回滋賀県障害者スポーツ協会水泳教室(3)	彦根スイミングセンター
	5日～14日 8日	木～土 日	長野パラリンピック冬季競技大会 第7回日身体障害者陸上競技選手権大会	長野県 大阪市
	8日	日	第2回湖西地区水泳教室	今津町B&G海洋センター
	15日	日	理事会・評議員会	県立スポーツ会館
未定			第29回全国ろうあ者冬季体育大会	未定

湖西地区水泳教室



足の動きについての指導の一コマ

3月9日(四)、今津町B&G財団海洋センターにおいて、湖西地区水泳教室が開催されました。この教室は、同センターを運営されている、「財団法人ひばり」及び、今津町、湖西福祉事務所、身体障害者湖西更生会のご協力により初めて実現したもので、高島郡居住者を中心に、滋賀郡、伊香郡、大津市の障害者および当協会指導員に参加の呼び掛けを行いました。

初めの教室ということで、当初は「はたして、参加者がどれほど集まるだろうか。」と心配されましたが、地元関係者の協力により、身体障害者18名、知的障害者8名、当協会指導員1名の計27名と予想を上回る参加希望者があり、先方のご厚意により、会場を急ぎよ全面貸切に変更して頂くというエピソードもありました。

教室は初心者から上級者まで4つの班に分けて行なわれましたが、それぞれの泳力にあった練習内容で、「泳ぐのは学校を卒業して以来」という参加者から、細かい技術指導が必要な上級者まで満足の出来る教室となりました。

従来、当協会の水泳教室は彦根のみを会場にしていたため、特に湖西地区の方にとっては交

通のアクセス等の理由もあり、参加が困難な面がありました。今回の湖西地区水泳教室が好評だった背景には、水泳には興味があっても、彦根まで行くことは難しい方々が少なからず存在するという事実があり、行事が地区的に偏る事への警鐘とも言えます。

協会では、来年度も同会場において、湖西地区水泳教室を予定しておりますので、奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。また、これを機会に普段から水泳に親しんで頂き、県大会、全国大会で活躍する選手が、湖西地区から多く生まれる事を希望しております。

最後に、この教室の開催にあたり、ご指導にあたって下さいました、「ひばり」の先方をはじめ、開催にご尽力下さいました多くの方々に、厚くお礼を申し上げます。

20周年記念事業 全国障害者グラウンド・ゴルフ びわこ大会開催!

滋賀県障害者スポーツ協会が今年で設立20周年を迎えます。当協会では20周年記念事業として「障害者スポーツフェスティバルin滋賀」を開催し、

○「障害者スポーツイベント」
○「全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会」

を予定しております。

障害者スポーツフェスティバルin滋賀の概要は次の通りですが、詳細等については、決まり次第会報等でお知らせ致します。

○全国各地から選手を招き「全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会」を開催し、全国の障害者との交流を深めるとともに全国の障害者の皆さんに滋賀県の障害者スポーツの状況を知って頂きたいと考えております。

障害者スポーツフェスティバルin滋賀 概要

目的
○滋賀県障害者スポーツ協会の設立20周年を記念して、障害者

開催期日
平成9年11月22日及び23日

開催場所

県立長浜ドーム及び
同屋外グラウンド

1、障害者スポーツイベント
○著名運動選手による講演会

○障害者スポーツ指導員の研修交流会・部門研修会
○各種スポーツ教室の開催
○障害者スポーツ・ニュースポーツの紹介・体験等

2、全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会
参加総数 二二〇〇人

3、参加人員(予定)
内訳
イベント部門 一三〇〇人
(障害者及び一般県民)
グラウンド・ゴルフ大会 一〇〇〇人
(役員・選手及び介添者)

全国の障害者の皆さん、グラウンド・ゴルフびわこ大会への奮ってのご参加をお待ちしております。

原陽一さん長野パラ強化指定選手に!

西堀健康福祉部長から
激励金を受けとる原選手(右)



永年当協会の指導員として活躍してこれ、水泳競技においては国際大会への出場経験も持つ、栗東町の原陽一さんが、長野パラリンピック冬季競技大会の強化指定選手に選ばれました。

競技種目は「アイススレッジスピードレース」で、スケートの刃がついたそり「スレッジ」に乗り、両手に持ったスティックで水を掻き前進するタイムを競う、水上競技です。

これについて、去る1月21日県庁において、原選手への激励金の授与式が行なわれ、西堀健康福祉部長より激励金が手渡されるとともに、原選手への激励の言葉がありました。

現在、滋賀県からの長野パラリンピックへの出場選手候補は原選手だけであり、是非とも本大会での雄姿が見られる事を期待しております。「頑張れ/原さん/」皆さんも原選手を応援して下さい。

クラブ紹介 FC MIX(信楽通勤寮サッカークラブ)

代表 田中郁共



私も、信楽通勤寮の寮生を中心としたサッカークラブです。このクラブは、2年前に信楽学園からのお誘いで、余暇活動のひとつとして、時々日曜日にサッカーをしたのが、そもそもの始まりでした。その後、縁があつて同じ町内の小原ママさんチームのご協力を頂き、技術の未熟なチームにもかかわらず、快く胸をかして頂いております。また、昨年はスポーツ協会の援助を頂き、ゆうあいピク北海道大会へ、滋賀県代表として6名の選手を派遣することができました。選手達に大きな目標を与えて頂き、感謝しております。

スポーツの基本は「楽しむ」ことが一番です。しかし、ただ単に遊ぶのではなく、目標を持ち、自らの努力によって生れ出してくる結果を受け止め、時には喜び、又、悔しい思いをする中で、人としての成長が得られるという事が、サッカーに限らず、スポーツの基本であると思えます。最近、自ら努力する事を放棄し、楽をする事ばかりを望み、又、周囲もそれを良しとする風潮が多い中で、暑い日も寒い日も自分達から進んでボールを追いかける彼らに、改めて人として何が大切かを教えられています。

蹴り込む単純な競技です。しかし、けつして一人の力だけではゴールはできません。十人の仲間のつながりが必要不可欠です。相手を恐れない勇気とあきらめない気持ち、個々の責任と仲間との協力がなければ試合に勝つことができません。これまで、社会人チームや他府県の障害者チームとも対戦させて頂く中で彼ら自身もその事を肌で感じていることと思います。

我がクラブは、地域の方々にも参加して頂き、サッカーを通じた地域交流を第一の目的としています。色々な方々と試合をすることが何よりも喜びです。対戦相手を求めております。又クラブへの参加希望の方も募集していますので、よろしくお願います。

今後もスポーツ協会のご指導を賜りながら、息の長いクラブ活動を続けていきたいと思っています。

☆各種大会結果☆

- ▼第15回東海身体障害者インドアアチエリー大会
 - 平成9年3月9日
 - 於 名古屋身体障害者スポーツセンター
- 〈団体の部〉
 - 優勝 滋賀県身体障害者アチエリークラブ
- 〈個人の部〉
 - 準優勝 堀江 均
 - 4位 畑 盛

◆賛助会員について◆

本協会の賛助会員にご加入頂きました個人、団体・企業の名簿につきましては、会報等に掲載させて頂いておりますが、その後、本協会賛助会員にご加入下さいました団体会員は次の通りであります。これからも障害者スポーツの普及と振興に一層の努力をして参りますので、宜しくお願い申し上げます。

おしらせ

事務局だより

- ◎第35回県大会の参加申し込みについて
 - 平成9年度障害者スポーツ事業予定表中の第35回滋賀県障害者スポーツ大会の各競技の参加申込締切日は次の通りとなりますので、期日までにお住まいの市町村役場(障害者福祉担当課)にお申し込み下さい。
- ◎陸上競技
 - 3月28日(金)
- ◎水泳競技
 - 5月16日(金)
- ◎アチエリー競技
 - 8月1日(金)
- ◎卓球競技
 - 8月22日(金)

◎古切手等回収協力者 (敬称略)

- 大津市 鈴木 昭夫
- 〃 〃 瀨川 繁信
- 栗東町 大石 康雄
- 野洲町 青木 和彦
- 水口町 田邊 智
- 〃 〃 林 保次
- 甲南町 菊池 滋美
- 豊郷町 藤井 護
- 大津赤十字病院 川口 實
- 石原産業(株) 中央研究所
- 甲南町立中部小学校
- 新旭南小学校あさひ1組2組 豊郷町役場
- 八日市事務所税務課
- 八日市土木事務所
- 県保健体育課

※以上集まった古切手等は県のボランティアセンターに送らせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

《編集後記》

朝早く、近くの雑木林を歩いていると、鶯が鳴いていました。鳴声も初々しく、やつと春がもうそこまで来まじったという感じですね。

別掲のように、今年には協会設立二〇周年を迎えます。この記念事業として「障害者スポーツフェスティバル」を名付けて、色々なスポーツイベントを計画していますが、この内容をどのようにしていくのか。指導員・運営委員の代表が集まって実行委員会を組織して、取り組んでおります。

そしてまた、どうすれば県民の皆さんに、より多く参加して貰えるか。障害者スポーツを理解して貰えるか。どうすればより多く全国から障害者の皆さんに、喜んで来県して貰えるか。どのように迎えたらよいか。

大会の当日は勿論ですが、このPR周知についてスポーツクラブ会員・指導員の皆さんの絶大な協力をお願いいたします。

クラブ会員の皆さんには日頃から全国各地の障害者スポーツ大会や競技会に参加され、交流の機会を多く持つておられることと思いますが、全国の仲間にご大会のことを伝えて十一月には「びわこ大会」へと誘って下さい。

